

【報道各位】

チンパンジーの来園について ～2頭が新たに仲間に加わり、繁殖に向けて取り組みを進めます～

福岡市動物園では、動物園の役割の1つ「種の保存」の取り組みとして、絶滅のおそれがあるものなど、個体数が減少傾向にある動物の繁殖に取り組んでいます。令和5年5月17日（火）に、長野市茶臼山動物園よりチンパンジー2頭が来園します。これにより、**長く不在だったオスが加わり、当園で飼育するチンパンジーは5頭（オス1頭、メス4頭）となり、チンパンジーの繁殖に向けての取り組みを強化します。**

やってくるチンパンジーの一般公開時期については、体調や新しい環境への適応状況などを踏まえ、今後決定します。

【今回やってくるチンパンジーについて】

- 来園予定日 5月17日（水）午前10時頃
 - ・名前：カコ（メス）
 - ・生年月日：1995年5月18日（27歳11カ月）
 - ・名前：アツシ（オス）
 - ・生年月日：1997年5月20日（25歳11カ月）

<来園当日の取材について>

来園当日は、動物の体調等を考慮し、以下に限り撮影可能です。

- ・搬入作業（搬入時は輸送箱に入っており、チンパンジーは見えません。

チンパンジー舎のデッキからガラス越しに撮影いただくこととなります。）

動物の状況によっては撮影不可とする場合がありますので、ご了承ください。

取材ご希望の場合は、事前にご連絡ください。

必要に応じて写真・映像を提供いたします。

<参考：チンパンジーについて>

霊長目ヒト科

- ・生息地：アフリカ
- ・体長：1.4m 前後
- ・体重：50kg 前後
- ・平均寿命：40年～50年
- ・ワシントン条約：附属書I
- ・IUCN レッドリスト：絶滅危惧IB類（EN）



右：アツシ、左：カコ
（写真：長野市茶臼山動物園提供）